

醍醐中山団地での連携活動

本学は2014年10月、京都市、京都市営醍醐中山団地町内連合会と地域活性化に寄与する取り組みを目的とした連携協定を結びました。

この協定により、本学が京都市より、京都市営醍醐中山団地（伏見区）の第11棟1階部分を無償で借り受け、「地域連携センター」の分室を開設するとともに、留学生を含む最大9人の学生がルームシェア形式で居住し、住民として団地の行事などにも積極的に参加する「国際シェアルーム」の取組を進めています。

分室の活動では、同団地を舞台にさまざまな地域コミュニティの活性化に取り組むこととしています。

看護学科教員と学生による「出張！！たちばな健康 in 醍醐中山団地」や、同学科の正課授業であるプライマリケア実習で団地住民のお宅へお邪魔する「看護お助け隊」、理学療法学科学生による「いきいき幸齢教室」、心理学科学生による「こころなごみカフェ」など、それぞれの学びを活かした取り組みを行い、団地住民との交流を深めています。

